

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 花水木

目標達成計画

作成日: 平成 23年 1月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害時に備えた非常食等の備蓄品の用意がされていない。	早急に災害に備え備蓄品を備える。	非常食(乾パン缶詰)、飲料水、厚めの靴下などを購入し所定の場所に保管する。又、大東市の危機管理課にて災害におけるノウハウ等を学ぶ。	6ヶ月
2	3	運営推進会議における地元住民の継続的な参加が少なくサービス向上の観点から対策を講じる必要がある。	継続的な住民の参加を促し少しでも多くのサービスの向上を図る。	ホームが地域ケアの拠点として役立つ事地域の住民の協力を得られる様スタッフと話し合う。書面にて会議の参加を要請する手紙を作成(役職等に関わらず)、し参加を促したり地域行事時に参加した際は宣伝を兼ねる様に計らう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。